

言語聴覚療法(ST:Speech Therapy)

○ 対象とするお子さん

- ・ ことばの発達に心配がある。
- ・ ことばだけで意思を伝えることが難しい。
- ・ 発音できない音や言いにくい音がある。
- ・ 哺乳瓶やコップで飲むときにむせる。
- ・ 離乳がすすまない、よく噛まない。

○ 言語聴覚療法で行っていること

- ・ お子さんに合わせた遊びや課題を設定し、ことばの発達を支援します。
- ・ 発音の状態を確認し、口の動かし方や音の出し方の練習をします。
- ・ 飲みこみにくさや食べにくさのあるお子さんに対し、抱っこの仕方や座り方を工夫したり、食べ物の硬さや大きさを調整したりして、離乳や食事を段階的にすすめていきます。
- ・ ことばだけでのコミュニケーションが難しいお子さんに対して、サイン・絵カード・コミュニケーション機器などの手段を検討し、活用を目指します。

